

第2回宮城県フットサルオープンリーグ開催要項

1. 名 称 第2回宮城県フットサルオープンリーグ
2. 主 催 宮城県サッカー協会フットサル委員会
3. 主 管 宮城県フットサル連盟、宮城県フットサルリーグ運営委員会
4. 期 日 2014年10月～(予定)
5. 会 場 FUTMESSE 名取、他
6. 表 彰 優勝チームに表彰状を授与する。
また、宮城県フットサルリーグ2部参入戦出場資格を満たしているチームの中で上位2チームは、
宮城県フットサルリーグ2部参入戦への出場権を与える。
7. 出場資格
 - [1] 2014年度(公財)日本サッカー協会に「フットサル1種」の種別で加盟登録した単独チームで、当該チームに登録された16歳以上(但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
 - [2] 第1項のチームに登録された選手であること。
 - [3] 第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。但し、試合中同時にピッチ内に2名を越えて出場してはならない。
 - [4] 女性の登録(出場)を認める。
 - [5] チームを構成する選手の過半数以上が、宮城県在住、在勤又は在学のいずれかであること。また、その選手及びチームは他地域・都道府県リーグに同時登録していないこと。⇒※1
 - [6] 2014年度(公財)日本サッカー協会発行の電子選手証を試合会場に持参(携行)していること。
 - [7] 参加選手は、傷害保険(スポーツ保険等)に加入していること。
※1・・・東北1部～宮城2部のチームにおいて選手・役員として登録されている者を登録する事は出来ません。
8. ユニフォーム
 - [1] リーグ登録票に記載されたものを着用し、登録後の変更は認めない。
 - [2] ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、色が異なる2種類のユニフォームを準備し、携行すること。ゴールキーパー(以下「GK」という。)に関しても、フィールドプレイヤー(以下「FP」という。)と異なる色のユニフォーム(シャツ・ショーツ又はトラウザー・ストッキング)を準備すること。⇒※2
 - [3] シャツの前面・背面にリーグ登録票に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ、半別が容易なサイズのものでなければならない。
 - [4] ユニフォームの広告掲示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。試合当日は必ず承認書(原本)を携行すること。
 - [5] 審判と同一又は類似のシャツは用いることができない。GKについても同様である。
 - [6] GKに関してはトラウザーの着用を認め、リーグ登録票に記載された色のトラウザーを着用すること。
 - [7] 各チーム、ユニフォームと異なる色のビブス(1セット)を準備し、毎試合携行すること。可能であれば2セット準備することが望ましい。
※2・・・FP・GKともに1種類あればエントリー可とする。ただし、最終節のMCM時にFP・GKともに2種類揃っていることが参入資格となる。
9. 競技規則
 - [1] 2014年度(公財)日本サッカー協会制定「フットサル競技規則」及びリーグ運営委員会の決定事項による。
 - [2] 本リーグで退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については、宮城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会に諮り、決定する。

- [3] 本リーグで警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。⇒※3
- [4] 競技時間は、前・後半各15分（残り5分をプレーイングタイム）ハーフタイム5分とする。⇒※5
- [5] ピッチサイズは、原則として縦40m×横20mとする。
- [6] 使用球は、(公財)日本サッカー協会認定のフットサル用ボールとする。
- [7] シューズは、靴底の接地面が紺色又は白色のフットサルシューズを用い、スパイク及び靴底が着色されているもの（ノンマーキング表示があるものを含む。）は使用できない。※4
- [8] FPとしてプレーしていた競技者がGKとしてプレーする場合には、GKのシャツと同色・同デザインであることとし、試合前のマッチコーディネーションミーティングにおいて承認された場合に限り着用を認める。また、当該競技者が着用するGKのシャツにはその競技者自身の選手番号を付けなければならない。
- [9] ベンチ入りの人数は、スターティングメンバーを含め15名（役員3名・選手12名）を上限とする。
- [10] **各チームは、リーグ登録票(写)（選手変更登録票(写)を含む。）、電子登録証（顔写真付き。）、及びユニフォーム広告掲示承認書（原本）を毎試合必ず携行すること。持参しない場合は出場を認めない。**
 ※3・・・試合数により変更します。
 ※4・・・民間フットサルコート（人工芝）を使用する場合はこの限りではありません。

10. 競技方法

- [1] 2回戦総当たりのリーグ戦とする。
- [2] リーグ戦における勝ち点は、勝ち／3点、引き分け／1点、負け／0点とする。
- [3] リーグ戦における順位は、次の方法で決定する。
 - ① 勝ち点
 - ② 当該チーム間の対戦成績
 - ③ 当該チーム間の得失点差
 - ④ 当該チーム間の総得点数
 - ⑤ リーグ内での総得失点差
 - ⑥ リーグ内での総得点数
 - ⑦ 警告・退場のスコアがより少ないチーム
 - イエローカード1枚：1ポイント
 - イエローカード2枚によるレッドカード1枚：3P
 - レッドカード1枚：3P
 - イエローカード1枚に続くレッドカード1枚：4P
 - ⑧ 抽選

11. 登録申込

- [1] 登録人数は、1チームあたり選手20名・役員6名を上限とする。
- [2] 登録申込は、リーグ登録票の原本を、2014年9月20日（土）までにリーグ事務局へ提出すること。
- [3] 選手追加登録、抹消等については、「平成18年6月7日付け日フ連第85号日本フットサル連盟会長通知」に基づく書類をリーグ事務局に提出すること。（通知及び様式等は別添参照）

12. リーグ登録料

- [1] リーグ登録料（宮城県フットサル連盟加盟料含む。）は、80,000円とする。
- [2] リーグ登録料は、2014年9月30日（火）までに下記口座に振り込むこと。※振込手数料はチーム負担とする。

振込先 七十七銀行 名取西支店
 口座番号 普通 9092498
 口座名義 佐藤 純（さとう じゅん）

- 13. 審判 主審は宮城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第2審判・第3審判及びタイムキーパーは、運営／オフィシャル割り当てチームが担当する。

14. リーグ規則

- [1] リーグ規則に違反し、又はその他不都合な行為があった場合は、宮城県フットサル連盟理事会に諮りその処分を決定する。また、リーグ運営委員会より指摘された事項は、可能な限り早急に改善・対応すること。
- [2] 長袖のインナーを着用する場合は、袖の主たる色と同じ色とする。左右の袖で色が異なる場合は、それぞれの袖の色と同じ色とする。また、インナー（袖部分）は単色・無地とし、メーカー名・模様等のあるものは認めない。パンツのインナーに関しても同様の解釈とする。
- [3] ストッキングの上からテーピングおよびサポーターを巻く場合は、ストッキングの色と同じ色に限る。
- [4] GKがトラウザーを着用する場合、ストッキングの色がわかるように着用すること。
- [5] 試合開始時間5分前に出場選手は審判からのメンバーチェックを受けることとし、メンバーチェックが遅れる選手はあらかじめメンバー表に記載し、準備が出来次第、第3審判にメンバーチェックを受けてから出場可能とする。
- [6] [5] のメンバーチェック時点で、チームの選手が5人に満たない場合は当該試合を没収し、当該チームの勝点を-10（得点を0対5の不敗戦）扱いとする。
- [7] マッチコーディネーションミーティングを、試合開始60分前（第1試合は、試合開始45分前。）に行う。マッチコーディネーションミーティングの遅刻は、試合開始時刻30分前までに行えば試合を行うことができる。但し、その試合の勝敗の勝ち点については、勝ち点は2点 引き分けは0点 負けは-1点とする。
- [8] [7] において、マッチコーディネーションミーティングを試合開始時刻30分前まで行うことができなかった場合は、当該試合を没収し、当該チームの勝点を-5（得点を0対5の不敗戦扱いとする。ただし、自然災害、交通事故等の不測の事態による遅刻については、宮城県フットサル連盟の裁定により、催行又は延期等を判断することができる。
- [9] 試合中、ピッチ上の競技者が3人未満となったチームを試合放棄とし、敗戦扱いとする。なお、その際の得点は、0対10又は試合を放棄した時点で当該試合の得失点のスコアがそれ以上であればそのスコアでの敗戦とする。
- [10] ベンチ入り役員は4名までとし、当日試合に出場しない登録選手を役員としてベンチ入りさせることはできない。
- [11] 役員の追加登録は、リーグ事務局に役員追加登録届出書（別添様式）を提出し、受付日から起算して7日目からベンチ入りを認める。
- [12] 会場（運営/オフィシャル）担当を割り当てられたチームは、当日の会場設営・運営・撤収まで責任を持って行う。
- [13] 第3審判およびタイムキーパーは、可能な限り有資格者が担当すること。
- [14] 出場選手の着替えは更衣室等で行うものとし、原則として、観客席での着替えを禁止する。なお、着替え場所については、指定する場所で行うものとする。
- [15] 会場内での貴重品等の管理は全てチームで行い、盗難等の被害については、主催者側では一切の責任を負わないものとする。
- [16] 試合前のアリーナ以外でのウォーミングアップ場所は、開催会場で認められた所定の場所で行うものとする。
- [17] 他チームの試合を観戦する際は、観戦マナーを守り、自覚ある態度で観戦すること。
- [18] ごみは、すべて各チームで必ず持ち帰ること。
- [19] 各会場の利用規則を遵守すること。
- [20] リーグ中における競技者の事故については、チーム側で一切の責任を負うものとする。

15. 宮城県フットサル2部参入戦出場資格

- [1] 最終節のMCMの時点で、FP・GKともにユニフォームが2種類揃っていること。
- [2] 有資格審判員を3名以上帯同していること。
- [3] リーグ運営に協力的であり、割り当てられた運営/オフィシャル等を問題なく担当できること。
- [4] 上記事項を踏まえ、宮城県フットサルリーグ運営委員会が出場資格を認めたチーム。